日高線バス転換後の新たな交通体系案の概要

① 登校バスの6便新設や既存路線バスの高校乗入れ等により、最大のお客様である通学生の利便を向上。

② 停留所の10か所増設や、低床バス化の推進(新車9台予定)により、日常の通院や買い物利用の利便を向上。

③ 時間帯により短絡ルート(国道経由)と市街地立ち寄りルートを使い分け、きめ細かなニーズに対応。

④ えりも～苫小牧間を、様似で列車に乗り継いでいた時と同等の3時間50分で結ぶ直行の特急バスを新設し、広域の通院や買い物等の利便を向上。

ノンステップバスのイメージ

(イメージ)

：転換バス・路線バス　：都市間バス　：えりも～苫小牧 特急「とまも号」